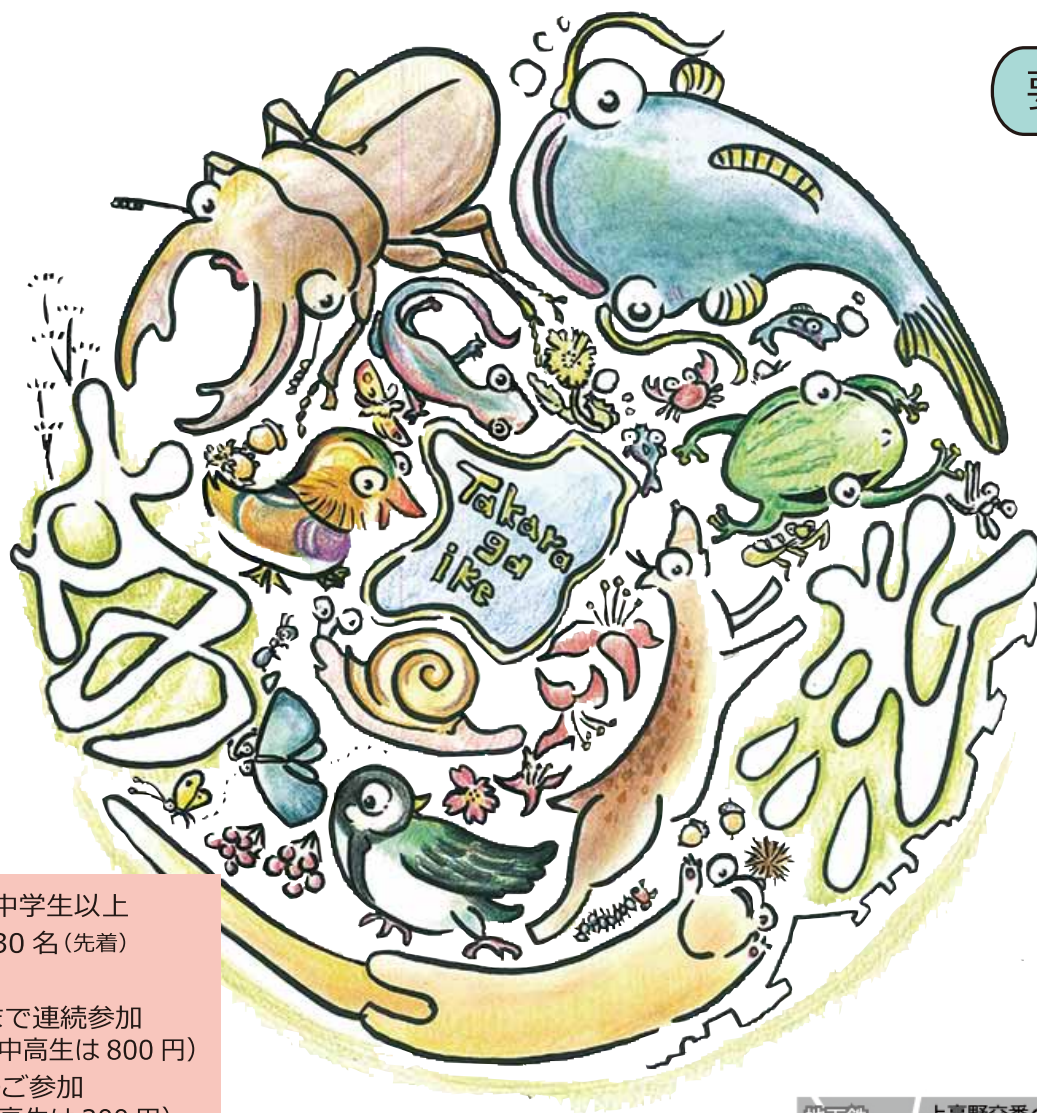


森をしらべる・森をそだてる・森をつたえる 宝が池連続学習会2018

主催：(公財)京都市都市緑化協会 / 京都府立大学森林科学科

協力：「宝が池の森」保全再生協議会

要申込み



【対 象】中学生以上

【定 員】30名(先着)

【参 加 費】

● 2～6回まで連続参加
1,600円(中高生は800円)

● 1回のみのご参加
400円(中高生は200円)

※特別回は400円(中高生200円)。

美しいツツジが咲きほこり、森・池・川がつながる
宝が池のフィールド。

シカの増加にともない劣化する森や水辺に、
多様な“いのち”が躍動する豊かで楽しい森を
とりもどすための実践的学習会です。



〒606-0041 京都市左京区上高野石田町166
ACCESS●地下鉄烏丸線「国際会館」5番出口より
徒歩15分●叡山電鉄「宝ヶ池」駅より徒歩7分
●市バス5・31・65系統、京都バス10・16・17・18・
21・23・41・43系統「宝ヶ池」バス停徒歩約7分

■お申し込み・お問い合わせは・・・

公益財団法人 京都市都市緑化協会 宝が池子どもの楽園管理事務所(野田・小川まで)

TEL:075-781-3010 FAX:075-781-4422 E-mail:rakuen@kyoto-ga.jp

※ホームページからもお申込みいただけます。(http://www.kyoto-ga.jp/event/)



宝が池連続学習会のご案内

※ 4回目以降は内容、講師を含めて現在検討中の内容です。
確定後、あらためて回覧等でお知らせいたします。

●生物相・環境ポテンシャルの把握・情報の記録と共有

第1回
2018年
5/26

終了しました。

10:00-15:30

(土)

会場：子どもの楽園ミーティングルーム

『里山を彩るコバノミツバツツジ再生への道筋』

●『コバノミツバツツジの生態と再生手法』

森本 淳子氏（北海道大学 大学院農学研究院）

●『里山～ネットワークで育まれる生物多様性の森とは&宝が池の取り組み経緯と今後』

鎌田 磨人氏（徳島大学大学院 理工学研究部）（(一社)日本生態学会生態系管理専門委員会委員長）

里山
を知る

第2回
2018年
6/24

午前：調査
午後：記録作成

10:00-15:30

(日)

会場：上高野防災会館（子どもの楽園集合）

『森とつながる水域の生物の生息環境』

●『宝が池の森と池・川をつなぐ生きものたち』

竹門 康弘氏（京都大学 防災研究所）（深泥池水生生物研究会）

調査協力：森川 裕之氏（NPO法人 NATURE WORKS）

深泥池水生生物研究会

川と池
を知る

第3回
2018年
9/8

座学

13:00-16:00

(土)

会場：京都府立大学 稲盛会館

『土地利用の移り変わりからみる原風景と未来』

●『古地図からひもとく北山界隈の生業・営みの変化（仮題）』

小椋 純一氏（京都精華大学 人文学部 総合人文学科）

●『航空写真でみる松ヶ崎・岩倉界隈の土地利用と植生の変遷（仮称）』

田中 和博氏（京都府立大学 森林科学科）

風景
から見る

第4回
2018年
10/21

午前：座学
午後：フィールドワーク

10:00-15:30

(日)

会場：上高野防災会館（予定）

『宝が池の森の環境基盤をまなぶ/地質・土壌』

●『京都盆地北部の地形・地質特性と地域のくらし（仮題）』

佐藤 活志氏（京都大学大学院 理学研究科 地球惑星科学専攻 地質学鉱物学教室）

●『宝が池公園におけるシカ食害に伴う土壌劣化の実態把握（仮題）』

中尾 淳氏（京都府立大学 生命環境学部 生命分子化学科）

地質・土壌
を知る

●里山の利用と再生の実践への歩みと課題

第5回
2018年
11/25

フィールドワーク

10:00-15:30

(日)

会場：上高野防災会館（予定）

『森林の再生と活用のあり方を考える視点1』

●『宝が池の森のたのしみ方や、再生に向けた情報共有の方法を実践的に探る』

森の適度な利用（ワイズユース）が森林再生&生物多様性と魅力アップにつながります。

様々なテーマから森をめぐり、それぞれの体験と今後への可能性を共有、活用方法を探っていきます。

※各テーマに講師またはサポーターが同行（宝が池の森保全再生協議会・大学研究者）

第6回
調整中

フィールドワーク
& 座学

10:00-15:30

(日)

会場：上高野防災会館（予定）

『森林の再生と活用のあり方を考える視点2』

●『グリーンインフラとしての森・池・湿地・川の役割とまちなかの里山のこれから』

話題提供：柴田 昌三氏（京都大学 農学研究科）

高柳 敦氏（京都大学 農学研究科）（かもしかの会関西 代表）

※対談：話題提供に続いて、対談および参加者との意見交換を行います。

●歴史を読みとく

特別回
10:00-15:30

フィールドワーク

① 2018年12月 調整中

② 2019年3月9日(土)

集合：上高野防災会館（予定）

『宝が池界隈の歴史からみる森とくらし』

歴史の視点から宝が池界隈の自然と人々のかかわり・地域のくらしを見つめます

①『岩倉界隈の史跡・森・農地の姿からみる、自然とよりそう地域の暮らしと歴史』

②『東山の山城と史跡のからみる自然と地域の歴史文化』

吉崎 伸氏（公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所）

座学 と フィールドワーク で 学 ぶ !

お申込み・お問い合わせは…（公財）京都市都市緑化協会 野田・小川まで

Tel:075-781-3010 Fax:075-781-4422 E-mail: rakuen@kyoto-ga.jp